

# 夢

No.121



## プロの農家になりたい!

もりやま かずき  
**森山 和貴さん** 日野小学校 6年

ぼくの夢は、プロの農家になることです。理由は二つあります。

ぼくの家では、祖父母が季節ごとに野菜を作ってくれ、いつも新鮮な野菜が食べられるので、野菜が大好きなぼくは、大助かりです。

ぼくは、保育園のころから、祖父母のそばで遊んだり、お手伝いをして遊んでいたのですが、畑に行くのが楽しみです。だから、農業を仕事にしてみたいと思うようになりました。

二つ目は、テレビで、若い人で農業をめざす人が減っているという特集を見たからです。その時、このままでは、おいしくて新鮮な野菜が食べられなくなってしまうと思います。

まだ、これという野菜は決まっていませんが、どんな野菜も安全でおいしい野菜を作って、野菜が苦手な人にも、「おいしい。」と言ってもらえるような、野菜が作れたらいいなと思っています。

面積：112.18 km<sup>2</sup>  
人口：44,026人 (-127)  
男：21,351人 (-68)  
女：22,675人 (-59)  
世帯数：15,588戸 (+28)  
【平成27年4月1日現在】  
( )は前月比、平成22年国勢調査を基に推計  
※平成26年度の調査から面積計測方法が変更されたことなどから、中野市の面積が変更になりました。



編集後記

▼街の中だとしても、日常とは違った穏やかな雰囲気にも包まれる場所。それが公園の素晴らしさではないでしょうか。中野市には、皆さんの住むすぐ近くにそんな場所がいくつかあります。なかなか使う機会が無かったという方もこの特集を通して公園を利用して頂けるようになれば幸いです。(芳澤)

▼北信濃ふるさと森文化公園のサマーボブスレーに家族で初挑戦。私は3歳の次男と二人乗り。ソリは急坂を上っていき、いざ滑走スタート。ブレーキ多めの安全運転でしたが、子どもたちは大喜び。わが家のお気に入り場所が一つ増えました。(中沢)

▼公園には、不思議な力が宿っている。和やかな気持ちにさせてくれる力、人を笑顔にさせてくれる力。そして、みんなで食べるお弁当の味を、いつもよりちょっとだけおいしく感じさせてくれる力。そんな公園のような人間に、私もなりたい。(仲條)